中間検査チェックシート Ｃ２表（木造枠組壁構造）

※工事監理者は、太枠内のみ記入すること

検査項目		照合内容		工事監理者	検査記録 A：目視検査 B：実測検査 C：監理者報告	結果	修正
1	全体形状及び部材の配置	ア	建築物の形状		A：B：C	適・否	
		イ	柱の配置		A：B：C	適・否	
		ウ	耐力壁の配置		A：B：C	適・否	
		エ	小屋組の形状		A：B：C	適・否	
2	使用材料	ア	木材、合板の種類		A：B：C	適・否	
		イ	緊結金物		A：B：C	適・否	
3	基　礎	ア	種類の確認		A：B：C	適・否	
		イ	形状・寸法の確認		A：B：C	適・否	
		ウ	床下換気口等の設置		A：B：C	適・否	
		エ	構造体のひび割れの有無		A：B：C	適・否	
4	土　台	ア	部材の形状・寸法		A：B：C	適・否	
		イ	アンカーボルトの据付及び緊結状況		A：B：C	適・否	
5	床構面	ア	根太の形状、寸法、配置		A：B：C	適・否	
		イ	開口部の補強		A：B：C	適・否	
		ウ	耐力壁下根太補強		A：B：C	適・否	
		エ	転び止め		A：B：C	適・否	
		オ	床材の釘留め		A：B：C	適・否	
6	耐力壁	ア	位置		A：B：C	適・否	
		イ	たて枠の配置		A：B：C	適・否	
		ウ	隅角部、交差部の補強		A：B：C	適・否	
		エ	頭つなぎ		A：B：C	適・否	
		オ	まぐさ、まぐさ受け		A：B：C	適・否	
		カ	壁材の釘留め		A：B：C	適・否	
		キ	ホールダウン金物の取付け		A：B：C	適・否	
7	小屋組	ア	垂木の形状・寸法		A：B：C	適・否	
		イ	垂木つなぎ		A：B：C	適・否	
		ウ	垂木、トラスの緊結		A：B：C	適・否	
		エ	振れ止め		A：B：C	適・否	
8	その他	ア	地盤面からの床高さ		A：B：C	適・否	
		イ	防腐・防蟻措置		A：B：C	適・否	
		ウ			A：B：C	適・否	

※　工事監理者は、工事監理者欄に検査結果の適否を記入し、中間検査申請書と同時に提出すること。
なお、否となった事項については、それに対する措置等を下記に記入すること。

工事監理者への指示事項等	中間検査	合格・不合格・合格保留	後続工程	可・不可	工事監理者名（検査立会者）